



## 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 阿波銀行  
コード番号 8388 URL <http://www.awabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岡田 好史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 福永 丈久

TEL 088-623-3131

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	34,741	△0.6	4,584	16.1	2,503	14.5
23年3月期中間期	34,970	△5.1	3,945	22.0	2,185	28.1

(注) 包括利益 24年3月期中間期 2,344百万円 (△34.7%) 23年3月期中間期 3,592百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円銭		円銭	
24年3月期中間期	10.90		—	
23年3月期中間期	9.41		—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		連結自己資本比率(国内基準)	
	百万円		百万円		%		%	
24年3月期中間期	2,727,908		174,542		6.0		13.08	
23年3月期	2,756,603		173,138		5.9		12.48	

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 164,748百万円 23年3月期 163,592百万円

(注) 1 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00	
24年3月期	—	3.00	—	—	—	
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	67,800	△2.8	8,200	13.7	4,400	3.7	19.15	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	233,400,000 株	23年3月期	233,400,000 株
24年3月期中間期	3,690,773 株	23年3月期	3,235,666 株
24年3月期中間期	229,572,593 株	23年3月期中間期	232,055,743 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	27,899	0.8	3,991	13.6	2,435	14.2
23年3月期中間期	27,672	△4.9	3,512	34.6	2,131	31.2

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
24年3月期中間期	10.61	
23年3月期中間期	9.18	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		単体自己資本比率(国内基準)	
	百万円	%	百万円	%	%	%	%	%
24年3月期中間期	2,702,964		162,103		5.9		12.43	
23年3月期	2,730,691		161,013		5.8		11.87	

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 162,103百万円 23年3月期 161,013百万円

(注) 1「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	54,300	△1.6	7,200	17.2	4,300	4.2	18.71	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

第2四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であります。

なお、当第2四半期決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に係る監査法人の中間監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記業績予想に関する事項につきましては、3ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、当第2四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

[ 目 次 ]

I. 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報	
1. 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	2
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
II. サマリー情報(その他)に関する事項	
1. 追加情報	3
III. 中間連結財務諸表等	
1. 中間連結貸借対照表	4
2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計 算書	5
3. 中間連結株主資本等変動計算書	7
4. 継続企業の前提に関する注記	9
IV. 中間財務諸表	
1. 中間貸借対照表	10
2. 中間損益計算書	12
3. 中間株主資本等変動計算書	13

※ 平成24年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

※ 平成24年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要

## I. 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年度上半期のわが国経済は、震災後のサプライチェーン復旧に伴い、景気持ち直しの動きがみられましたが、雇用や所得環境につきましては依然厳しい状態が続いております。

この間、欧州のソブリン・リスクや海外景気の減速懸念などから、金融市場では長期金利の低下が一層顕著となり、為替市場では円高が急速に進みました。

県内経済につきましては、電気機械などの業種で生産活動が底堅く推移いたしましたが、個人消費や住宅投資が低迷しており、総じて厳しい状況が続いております。

以上のような金融経済環境の中で、当中間連結会計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息など資金運用収益が減収となったことから、前中間連結会計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)比2億29百万円減収の347億41百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用、営業経費、与信費用の減少等から、前中間連結会計期間比8億68百万円減少し、301億56百万円となりました。

この結果、経常利益は前中間連結会計期間比6億38百万円増益の45億84百万円、中間純利益は前中間連結会計期間比3億18百万円増益の25億3百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末(平成23年9月30日)における財政状態について、預金及び預かり資産につきましては、新商品の導入や各種キャンペーンを実施するとともに、専門スタッフを増員し、コンサルティング機能の充実を図るなど営業体制の強化に努めました。

この結果、譲渡性預金を含めた預金は、個人預金、法人預金が増加したものの、公金預金が減少したことにより、全体では前連結会計年度末(平成23年3月31日)比74億円減少し、9月末残高は2兆4,510億円となりました。

一方、個人年金保険等は、収入保険料が前連結会計年度末比149億円(前年同期比32.4%)増加し、平成14年10月の取扱い開始以来の累計額が2,340億円となりました。

また、投資信託は、販売額が引続き前年を上回ったものの、株価の下落などにより、9月末残高(時価)は93億円減少し、1,013億円となりました。

貸出金につきましては、当行のコアビジネスである中小企業向け融資の推進に引続き積極的に取り組まれましたが、地方公共団体等向け貸出金の大幅な減少などから、前連結会計年度末比479億円減少し、9月末残高は1兆5,326億円となりました。

有価証券につきましては、安全性・流動性を重視した運用に努めた結果、前連結会計年度末比125億円減少し、9月末残高は8,091億円となりました。

また、9月末の有価証券の評価損益は、株価の下落から、前連結会計年度末比5億円減少し、320億円の評価益となりました。

なお、自己資本比率につきましては、リスクアセットの減少などにより、9月末現在の連結自己資本比率(国内基準)は、13.08%(このうち基本的項目だけで算出するTier1比率では10.96%)と前連結会計年度末比0.60ポイント上昇(同0.54ポイント上昇)となっており、保有資産の健全性や内部留保の充実を反映して、引続き高い水準で推移しております。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期(通期)の業績につきましては、与信費用、営業経費などが当初の予想を下回る見込みとなったことから、平成23年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 連結業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	66,400	6,600	3,700	16.07
今回発表予想	67,800	8,200	4,400	19.15

(参考)

#### 単体業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	53,000	5,600	3,600	15.64
今回発表予想	54,300	7,200	4,300	18.71

## II. サマリー情報(その他)に関する情報

### 1. 追加情報

当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当中間連結会計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

## Ⅲ. 中間連結財務諸表等

## 1. 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	230,830	238,585
コールローン及び買入手形	29,656	51,409
買入金銭債権	8,671	7,191
商品有価証券	834	760
有価証券	821,683	809,181
貸出金	1,580,588	1,532,612
外国為替	4,820	4,568
リース債権及びリース投資資産	23,985	23,165
その他資産	22,852	29,427
有形固定資産	33,581	33,126
無形固定資産	2,891	2,950
繰延税金資産	8,081	9,037
支払承諾見返	7,281	6,565
貸倒引当金	△19,158	△20,675
資産の部合計	2,756,603	2,727,908
<b>負債の部</b>		
預金	2,343,769	2,305,964
譲渡性預金	114,728	145,118
コールマネー及び売渡手形	21,253	7,741
借入金	44,854	40,224
外国為替	0	0
社債	17,000	17,000
その他負債	22,779	18,919
賞与引当金	24	25
役員賞与引当金	26	8
退職給付引当金	6,333	6,367
役員退職慰労引当金	604	611
睡眠預金払戻損失引当金	503	522
偶発損失引当金	264	273
繰延税金負債	7	4
再評価に係る繰延税金負債	4,034	4,019
支払承諾	7,281	6,565
負債の部合計	2,583,464	2,553,366
<b>純資産の部</b>		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,232
利益剰余金	101,963	103,787
自己株式	△1,663	△1,886
株主資本合計	139,984	141,586
その他有価証券評価差額金	19,060	18,713
繰延ヘッジ損益	△40	△116
土地再評価差額金	4,587	4,565
その他の包括利益累計額合計	23,607	23,161
少数株主持分	9,546	9,794
純資産の部合計	173,138	174,542
負債及び純資産の部合計	2,756,603	2,727,908

## 2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## (1) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	34,970	34,741
資金運用収益	23,162	22,427
(うち貸出金利息)	16,662	15,911
(うち有価証券利息配当金)	6,297	6,207
役務取引等収益	3,531	3,657
その他業務収益	7,539	7,902
その他経常収益	736	753
経常費用	31,024	30,156
資金調達費用	2,193	1,672
(うち預金利息)	1,668	1,058
役務取引等費用	693	698
その他業務費用	6,059	6,464
営業経費	15,054	14,626
その他経常費用	7,023	6,694
経常利益	3,945	4,584
特別利益	300	1
固定資産処分益	—	1
償却債権取立益	300	—
特別損失	93	163
固定資産処分損	26	36
減損損失	5	126
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61	—
税金等調整前中間純利益	4,152	4,422
法人税、住民税及び事業税	3,318	2,333
法人税等調整額	△1,542	△687
法人税等合計	1,775	1,645
少数株主損益調整前中間純利益	2,377	2,777
少数株主利益	191	273
中間純利益	2,185	2,503

## (2) 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	2,377	2,777
その他の包括利益	1,215	△432
その他有価証券評価差額金	1,227	△356
繰延ヘッジ損益	△12	△76
中間包括利益	3,592	2,344
親会社株主に係る中間包括利益	3,418	2,080
少数株主に係る中間包括利益	174	264

## 3. 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	23,452	23,452
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,452	23,452
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
自己株式の処分	7	—
当中間期変動額合計	7	—
当中間期末残高	16,239	16,232
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	99,881	101,963
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
中間純利益	2,185	2,503
自己株式の処分	—	△10
土地再評価差額金の取崩	1	22
当中間期変動額合計	1,482	1,824
当中間期末残高	101,363	103,787
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△103	△1,663
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	149	205
当中間期変動額合計	△1,757	△223
当中間期末残高	△1,860	△1,886
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	139,463	139,984
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
中間純利益	2,185	2,503
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	156	195
土地再評価差額金の取崩	1	22
当中間期変動額合計	△268	1,601
当中間期末残高	139,195	141,586

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	14,575	19,060
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,244	△347
当中間期変動額合計	1,244	△347
当中間期末残高	15,820	18,713
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△41	△40
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12	△76
当中間期変動額合計	△12	△76
当中間期末残高	△53	△116
土地再評価差額金		
当期首残高	4,628	4,587
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1	△22
当中間期変動額合計	△1	△22
当中間期末残高	4,626	4,565
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	19,162	23,607
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,231	△445
当中間期変動額合計	1,231	△445
当中間期末残高	20,393	23,161
少数株主持分		
当期首残高	8,693	9,546
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	157	247
当中間期変動額合計	157	247
当中間期末残高	8,851	9,794
純資産合計		
当期首残高	167,319	173,138
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
中間純利益	2,185	2,503
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	156	195
土地再評価差額金の取崩	1	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,389	△197
当中間期変動額合計	1,121	1,403
当中間期末残高	168,440	174,542

4. 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

IV. 中間財務諸表  
 1. 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	230,664	238,576
コールローン	29,656	51,409
買入金銭債権	8,671	7,191
商品有価証券	834	760
有価証券	818,486	806,043
貸出金	1,580,533	1,532,511
外国為替	4,820	4,568
その他資産	22,377	28,941
有形固定資産	33,138	32,710
無形固定資産	2,828	2,887
繰延税金資産	6,676	7,717
支払承諾見返	7,281	6,565
貸倒引当金	△15,280	△16,920
<b>資産の部合計</b>	<b>2,730,691</b>	<b>2,702,964</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,347,219	2,308,873
譲渡性預金	118,228	148,618
コールマネー	21,253	7,741
借入金	31,170	27,742
外国為替	0	0
社債	17,000	17,000
その他負債	15,928	12,695
未払法人税等	2,745	2,291
リース債務	204	287
資産除去債務	87	88
その他の負債	12,891	10,028
役員賞与引当金	26	8
退職給付引当金	6,173	6,198
役員退職慰労引当金	593	602
睡眠預金払戻損失引当金	503	522
偶発損失引当金	264	273
再評価に係る繰延税金負債	4,034	4,019
支払承諾	7,281	6,565
<b>負債の部合計</b>	<b>2,569,678</b>	<b>2,540,861</b>

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,232
資本準備金	16,232	16,232
利益剰余金	99,484	101,241
利益準備金	14,064	14,064
その他利益剰余金	85,420	87,177
固定資産圧縮積立金	477	477
株式消却積立金	289	1,289
別途積立金	75,520	76,520
繰越利益剰余金	9,133	8,890
自己株式	△1,663	△1,886
株主資本合計	137,506	139,040
その他有価証券評価差額金	18,959	18,614
繰延ヘッジ損益	△40	△116
土地再評価差額金	4,587	4,565
評価・換算差額等合計	23,506	23,062
純資産の部合計	161,013	162,103
負債及び純資産の部合計	2,730,691	2,702,964

## 2. 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	27,672	27,899
資金運用収益	23,129	22,397
(うち貸出金利息)	16,636	15,894
(うち有価証券利息配当金)	6,290	6,193
役務取引等収益	3,008	3,136
その他業務収益	768	1,584
その他経常収益	766	780
経常費用	24,159	23,908
資金調達費用	2,088	1,589
(うち預金利息)	1,669	1,059
役務取引等費用	684	681
その他業務費用	152	950
営業経費	14,464	14,079
その他経常費用	6,770	6,606
経常利益	3,512	3,991
特別利益	298	1
特別損失	93	163
税引前中間純利益	3,717	3,829
法人税、住民税及び事業税	3,069	2,170
法人税等調整額	△1,482	△776
法人税等合計	1,586	1,393
中間純利益	2,131	2,435

## 3. 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	23,452	23,452
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,452	23,452
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,232	16,232
その他資本剰余金		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	7	—
当中間期変動額合計	7	—
当中間期末残高	7	—
資本剰余金合計		
当期首残高	16,232	16,232
当中間期変動額		
自己株式の処分	7	—
当中間期変動額合計	7	—
当中間期末残高	16,239	16,232
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	14,064	14,064
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	14,064	14,064
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	477	477
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	477	477
株式消却積立金		
当期首残高	1,094	289
当中間期変動額		
株式消却積立金の積立	—	1,000
当中間期変動額合計	—	1,000
当中間期末残高	1,094	1,289

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
別途積立金		
当期首残高	73,520	75,520
当中間期変動額		
別途積立金の積立	2,000	1,000
当中間期変動額合計	2,000	1,000
当中間期末残高	75,520	76,520
繰越利益剰余金		
当期首残高	8,366	9,133
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
株式消却積立金の積立	—	△1,000
別途積立金の積立	△2,000	△1,000
中間純利益	2,131	2,435
自己株式の処分	—	△10
土地再評価差額金の取崩	1	22
当中間期変動額合計	△571	△243
当中間期末残高	7,795	8,890
利益剰余金合計		
当期首残高	97,522	99,484
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
株式消却積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	2,131	2,435
自己株式の処分	—	△10
土地再評価差額金の取崩	1	22
当中間期変動額合計	1,428	1,756
当中間期末残高	98,951	101,241
自己株式		
当期首残高	△103	△1,663
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	149	205
当中間期変動額合計	△1,757	△223
当中間期末残高	△1,860	△1,886
株主資本合計		
当期首残高	137,105	137,506
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
中間純利益	2,131	2,435
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	156	195
土地再評価差額金の取崩	1	22
当中間期変動額合計	△322	1,533
当中間期末残高	136,782	139,040

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	14,546	18,959
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,253	△345
当中間期変動額合計	1,253	△345
当中間期末残高	15,799	18,614
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△41	△40
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12	△76
当中間期変動額合計	△12	△76
当中間期末残高	△53	△116
土地再評価差額金		
当期首残高	4,628	4,587
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1	△22
当中間期変動額合計	△1	△22
当中間期末残高	4,626	4,565
評価・換算差額等合計		
当期首残高	19,133	23,506
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,239	△443
当中間期変動額合計	1,239	△443
当中間期末残高	20,372	23,062
純資産合計		
当期首残高	156,238	161,013
当中間期変動額		
剰余金の配当	△704	△690
中間純利益	2,131	2,435
自己株式の取得	△1,907	△428
自己株式の処分	156	195
土地再評価差額金の取崩	1	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,239	△443
当中間期変動額合計	916	1,089
当中間期末残高	157,155	162,103